

## 2022春季生活闘争開始宣言集会 すべての組合が要求書を提出しよう！

YouTubeライブ配信で  
参加者700人



友田会長



梶田副会長



猿渡副事務局長



乗富女性委員長



幸恵青年委員長



山本事務局長

連合熊本は2月4日(金)、2022闘争の開始を広く社会に宣言し、連合熊本一丸となって闘いに取り組む意志を固めるために「2022春季生活闘争開始宣言集会」を開催しました。今年もオンラインでの集会とし、県内の構成組織から約700人が参加。いよいよ熊本でも春季生活闘争がスタートしました。

新型コロナウイルス感染症の再拡大で、熊本県でもまん延防止等重点措置が適用されており、本来なら集会は中止となるところでしたが、オンライン開催とすることで、昨年同様多くの仲間と闘争開始を共有することができました。

集会は、山本事務局長の進行でスタート。主催者を代表して、友田会長から、「2022春季生活闘争は、すべての組

合で要求を掲げ、賃上げに取り組む。その情報を広く社会へアピールすることで、すべての働く者に波及させ、みんなの未来をみんなで作っていくという想いで取り組み、働くことを軸とする安心社会の実現へつなげていかなければなりません。また、人への投資についても、賃上げだけではなく、5年後10年後の未来を労使でしっかりと論議を深めてもらいたい」と挨拶しました。続いて、中小地場共闘センター長の梶田副会長より、今次闘争の情勢報告、猿渡副事務局長からは、連合熊本の取り組みについての説明。闘争開始宣言集会宣言案を、連合熊本女性委員会の乗富委員長から提案、そして最後に連合熊本青年委員会の幸恵委員長によるガンバロー三唱で集会を締めくくりました。

22闘争は、原則2月末までにすべての組合は要求書を提出し、第一先行組合の回答ゾーンとして、3月14日～3月18日を設定し進めていくこととしています。

またこの集会の模様は、熊日新聞の朝刊にも掲載され、この取り組みを社会へアピールすることもできました。連合熊本公式SNSもぜひチェックをお願いします。



幸恵青年委員長による団結ガンバロー

## 地元の思いを受け止め社会全体のうねりに 「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する日出生台集会

連合九州ブロック連絡会と連合大分は、2022年1月29日(土)「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する「日出生台集会(学習会)」を実施しました。例年熊本からも200名規模で参加していましたが、昨年に続き新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、ZOOM及び「YouTube配信」による集会となりました。

まず、連合大分 藤本事務局長が、大変多くの問題を抱える日米地位協定が1960年に締結以来一度も改定が行われてこなかつたことを紹介し、開会が宣言されました。主催者挨拶では、連合九州ブロック連絡会の藤田代表幹事が「全

国に130以上ある米軍基地を抱える地域において度重なる事件、事故、騒音環境問題、人権問題が続いている。米軍基地、日米地位協定の必要性について考えることを、地元の思いを受け止めながら社会全体のうねりにしていかなければならない」と挨拶しました。

### 主権侵害・主権放棄の米軍基地問題 領域主権(=自国法の適用) が世界標準

集会において沖縄国際大学大学院の前泊博盛教授から講演がありました。前泊教授は、「日本においては、米軍基地内の問題について日本の国内法が適用されない旗国法原理(米軍基地内に対して日本の法律が適用されない)が取られ、主権侵害・主権放棄の状態となっている。米軍基地からのオミク

ロン株拡散も日米地位協定でとられている旗国法原理の影響が大きいと言われているが、米軍基地があるドイツ、イタリア、ベルギー、イギリスはいずれも領域

主権(自国法の適用)となっており、旗国法原理は世界標準ではない。

一方で日本人が米軍基地に対して侵入するなどすれば、『日本の法律で罰せられる』と米軍はしている。日本の国内法で米軍を守り、一方で米軍の問題に日本の法律は適用できないという大きな問題を抱えている」と訴えました。

日米地位協定による問題について、改めて整理し、考え、伝えていくことの重要性を感じた集会となりました。



前泊博盛教授



藤田桂三代表幹事

2022春季生活闘争「未来をつくる。みんなでつくる。」

# 3月8日は国際女性デー



今から164年前の1857年にニューヨークの被服工場で多くの女性たちが亡くなった火災事故をきっかけとして、3月8日に低賃金・長時間労働への抗議行動が実施されたことが3.8国際女性デーの起源と言われています。その後、3月8日は「女性の政治的自由と平等のために行動する記念日」と位置づけられ、賃金・労働条件の向上を表す「パン」と、女性の尊厳・人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、今日も、世界各

国で様々な行動が展開されています。連合は1996年から国際女性デーに関する行動を春季生活闘争の中に位置づけ、全国で統一行動を展開しています。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中ですが、今年も全国の仲間が工夫を凝らして様々な取り組みを企画・実施しています。連合熊本女性委員会（乗富あずさ委員長）は、3月5日（土）に国際女性デーを知ってもらうため、熊本市下通商店街でのスタンディングアピール、連合熊本街宣車による街宣行動とを計画しています。みなさんもぜひ、3月8日はジェンダー平等や男女平等参画社会について改めて考える機会にしていただければと思います。

## 結んでいますか3.6協定

3月6日はサブロクの日です。

みなさんは、「3.6（サブロク）協定」をご存じでしょうか。「聞いたことはない」「聞いたことはあるけど、内容までは知らない」という方も多いのではないでしょうか。そもそも法律で定められている労働時間は原則1日8時間、1週間40時間です。それを超えて会社が残業や休日出勤を命じるには、労使による「3.6協定」を結んでおくことが必要です。しかも、2019年4月から法律が改正され、罰則

付き時間外労働の上限規制や労働時間の客観的な把握も義務付けされました。連合では3月6日は「3.6（サブロク）の日」として日本記念日協会に登録しました。3月6日のサブロクの日には、職場や組合において、働き方やワーカルールについて正しく理解し、考える機会にしていただければと思います。

## 構成組織・地協紹介　自治労連

私たち全国自治団体労働組合連合（以下「自治労連」）は官公部門の労働組合の連合体として1970年4月1日に結成し、活動を積み重ね、今日に至ります。

自治労連は組合員数が約3,000人という、全国的に見れば小さな組織ですが、結成以来一貫して「自由と民主主義と社会正義」を基本理念とし、「友愛と信義」の精神で運動を展開してまいりました。

私たちは、公務員が組織する労働組合としての立場を自覚し、労使協調路線、住民目線の考えに基づいた活動を行っています。時代は移り変わり、個人の考え方や価値観が、多様化・個別化していますが、これまで同様、心とフットワークで活動し、より強く、明るく、魅力ある組織として自治労連を発展させてまいりたいと考えています。

自治労連では会議や研修等で職員個々の交流やスキルアップを図ることはもちろん、次世代育成としてユース部世代の交流も全国規模で行ってあります。

そのような中、自治労連熊本地方協議会でも、熊本県内の単組で交流を深める活動（交流会、研修会）を行っているところです。近年は新型コロナウイルス感染症の影響により、満足のいく活動を行えておりませんが、状況を注視しつつ活動を再開していきたいと考えてあります。



左から4人目…福田議長  
左から5人目…濱村副議長  
左から2人目…吉田事務局長

## 編集後記

平成11年に家を建てようかなと思いました。返済計画を立てたことを覚えていました。固く見積もってベースアップ無し定期昇給ありで試算しました。それまで毎年ペアがついていましたので、「固く」見積もったつもりでしたが、それ以降、想像もしなかったベースダウンが度々ありました。会社の業績が悪くなればベースダウン、良くなってしまってもペアは無し。そんなことが続きながら今に至った感じがします。当時の灯油は18Lで540円だったのを覚えてます。先日灯油を買いに行くと、2,000円を超えていました。ほぼ4倍。今朝の番組では、食品や生活物資の一斉値上げを伝えていました。デフレもいよいよ終わり、本格的なインフレが近づいているかもしれません。春闘は春季生活闘争。自分と社会の生活を守るために頑張りましょう。（Talk to me）

## Topics RENGO KUMAMOTO

### 今後の主なスケジュール

- 2月10日～3／3まで  
連合熊本キャラバン行動  
(県内一円)
- 24～25日  
全国一斉集中労働相談ホットライン「～STOP雇用不安！みんなの力で職場を改善しませんか～」
- 25日  
連合熊本第4回執行委員会  
連合熊本第1回構成組織代表者会議
- 26日  
労福協第4回次世代リーダー研修会
- 3月1日  
連合熊本「要求と提言」の県との意見交換
- 3日  
連合熊本2022春季生活闘争総決起集会【YouTube配信】
- 5日  
3.8国際女性デー熊本行動

## 訂正

354号で掲載しました2022年度女性委員会役員名簿に誤りがありました。正しくは以下のとおりです。訂正しお詫び申し上げます。

役職名	氏名(敬称略)	構成組織名	
委員長	乗富あずさ	自治労	再任
副委員長	木村 亜希	自動車連	新任
	和田 幸子	熊教組	新任
事務局長	宮地 歩実	全労金	新任
幹事	池田 共美	自治労	再任
	大田黒紗代	JP労組	新任
	永田 佳子	JR連合	新任
	山川 寛華	UAゼンセン	再任
	福田 結友	情報労連	再任
	松本 愛加	電力総連	新任
	野見山櫻子	JAM	新任
	原口菜穂子	熊本教育ユニオン	再任
	丸橋 百愛	電機連合	新任